

## 本日のおもちかえり

1) 詩篇51篇5節を読みましょう。ダビデが八番目の末っ子であったこと、そしてその出生にも問題があった(詩篇51篇5節)にもかかわらず、彼はイスラエルの王に選ばれました。1コリント1章27節-29節を読みましょう。神様の選びについてあなたはたどう思いますか。あなたは出生や境遇で悩んだことがありますか。

2) 誰にも目をかけられず羊の面倒を見ていたダビデの経験は後にどのようにいかされますか。羊の牧者と人間の牧者とはどんな共通点がありますか。詩篇23篇はどうして生まれたのでしょうか。

3) ダビデはペリシテの軍人、ゴリアテに言いました(サムエル記上17章45節-47節)ダビデはこの戦いを誰の戦いと理解していましたか。石を一発で命中させるということの背後にはダビデのどんな経験がありましたか。あなたの人生において無駄と思われる経験がいかされたということがありますか。

4) サムエル上24章5節-6節を読みましょう。ダビデはサウルを恐れず、神を恐れました。「人を恐れるとわなに陥る。主に信頼する者は安らかである」(29章25節)ということは真理ですか。なぜですか。

5) ダビデには「バテシバ」と「人口調査」という失敗がありました。他人ごとではなく私達も日々、誘惑や試みに直面します。どうしたらこのようなことから私達は守られますか。コリント第一の手紙10章12節-13節を読みましょう。

6) 私達は日々、色々なことを経験し、時には失敗もしながら神様に忠実であるということを守っていきます(神に忠実であるということは実は最高のさいわいであり、私達を守る秘訣なのだということを守ります)。あなたは今日、神に忠実であるために何が出来ますか。